

みらい



青梅市青少年委員協議会

副会長 島田 広之

五月より、新任の委員を迎え新体制でスタートした青少年委員協議会も一年が過ぎようとしています。各人親睦を図り、協力して色々な行事や事業を行ってまいりました。そして、平成二十年度は、昭島市・あきる野市・日の出町、瑞穂町・松原村を迎え多摩第三ブロックの研修会を青梅市で開催することとなりました。良い研修会になるように、よりいっそう皆で力を合わせて取り組んでいきたいと思えます。

さて、近頃よく青少年をとりまく社会、生活環境の変化により、子どもたちのやすらげる「居場所」がなくなっていると言われています。その対処として色々な事業が行われ、私たち青少年委員も協力している放課後子ども教室なども居場所づくりのひとつとして各自治体で行われてきています。子どもたちが関る様々な場を安全で安心に過ごせる環境に整えることが私たち大人の役目ではないでしょうか。

先日、中野区での東京都青少年大会で、アトラクションとして歌を披露してくれたZEROキッズの子どもたちが「ふるさと」を唄う前に「山も川もないけれど中野は私たちのふるさとです」と言ったのを聞いて、美しい山や小川があり、まだ多くの自然に囲まれた青梅に住んでいる私たちは恵まれているのだと感じました。そして、この自然環境を守り、その中に子どもたちが安らげる居場所を一つでも見つける手伝いが出来ればとの思いを強くしました。

これからも自然体験などを通して、青少年育成のために活動していきたいと思えます。

集まれ！おうめっ子 ~草木の巻~ 10月13日(土)

活動の紹介

青梅市優良青少年団体表彰

子どもたちに青梅の豊かな自然を体験してもらおうと高校生等の実行委員会が企画したこの行事が沢井市民センターで行われました。青少年委員も毎年運営に参加しており、今年は48名の小中学生と『草木染め』に挑戦しました。

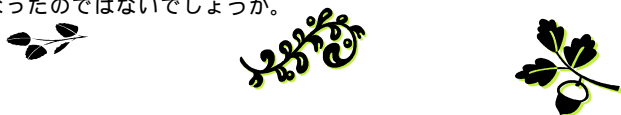


川原や道端から“くず”などの原料を採取し、それを煮て作った染液に、輪ゴムで絞りを入れた



真っ白な布を漬けます。出来上がったバンダナは自分だけのオリジナル模様。「わぁ！それきれ

い！」とか、「私のどう？」など、歓声があがっていました。また、一緒に染めたエコバックの抜き模様も素敵でした。お昼には自分で棒に巻きつけたパンを炭火で焼いて食べたことも楽しい思い出になったのではないのでしょうか。



委員研修 ~国立信州高遠青少年自然の家~ 11月17日(土)



11月17日、国立信州高遠青少年自然の家にて委員研修会が開かれました。この研修は、青少年委員としての力量向上と委員同士の相互理解を深めていくことを目的に毎年行われています。

今回の研修では、午前は地元のそば打ち名人に弟子入りしてのそば打ち体験。みんな、にわかそば打ち名人に！ 午後は2班に分かれて、グリーンアドベンチャー(植物探索)を体験しに、研修会場周囲のからまつ林へGo~！



ところが、午前中とは天気が一転し、木枯らしが吹く中で野外活動となりました。しかし、からまつ黄金に輝く黄葉もまたすばらしい色彩を見せてくれ、普段はあまり気にすることのない落ち葉の様子を観察するなど、新任青少年委員6名を含め有意義な研修会になったとともに、晩秋の信濃路の探索をたっぷりすることが出来ました。

おめでとうございます！

平成19年度青梅市優良青少年団体として

春日子ども会

大塚子ども会



が2月17日に行われた親子ふれあい綱引き大会の会場で、青梅市教育委員会から表彰をされました。地域での日頃の顕著な活動実績が認められたものです。



親子ふれあい綱引き大会

2月17日(日)

第6回親子ふれあい綱引き大会が青梅総合体育館で開催されました。

参加者2100人(124チーム)と過去最高の大会となり、選手・応援の人たちで館内は熱気に包まれていました。青少年委員担当の『昔遊びコーナー』には綱引きに参加したくさんの子どもたちが集まりました。軍手を輪ゴムで縛ってティッシュをつめ、くるりと返しマジックで目を入れると可愛いうさぎポンポンの出来上がりです。参加賞でもらったペーゴマも大人気！糸のまき方がちょっと難しいようでしたが、最後にはみんな上手に回せるようになりました。その他コマ・けん玉も用意しました。昔から伝わる遊びに子どもたちは大喜びで楽しい時間を過ごすことができました。



青梅市青少年委員名簿

氏名	担当小学校・市民センター	氏名	担当小学校・市民センター
吉 永 尚 生	一小・青梅市民センター	島 田 睦 巳	河辺小・河辺市民センター
吉 原 人 志	二小・長淵市民センター	森 ノ 木 尚 美	新町小・新町市民センター
本 橋 利 晃	三小・大門市民センター	松 島 三 枝 子	霞台小・大門・新町市民センター
檜 島 章 示	四小・東青梅市民センター	篠 辺 浩 美	友田小・長淵市民センター
天 野 俊 寿	五小・梅郷市民センター	若 林 正 樹	今井小・今井市民センター
島 田 広 之	六小・沢井市民センター	加 藤 孝 枝	若草小・河辺市民センター
水 村 一 好	七小・小曾木市民センター	永 澤 正 弘	藤橋小・今井市民センター
川 口 寛	成木小・成木市民センター	吉 野 孝 子	吹上小・東青梅市民センター

～ 青少年委員はこんな活動をしています ～

青梅市青少年委員は市小学校地区に各 1 名選出された委員 16 名で構成され、活動をしています。

年間の活動予定（平成 20 年度）

- ・ます釣りにチャレンジ（自主事業）
- ・各市民センターのジュニアキャンプ指導
- ・親子ふれあい綱引き大会(昔遊びコーナーを担当)
- ・集まれ！おうめっ子の指導
- ・成人式への協力

その他、子供会活動・PTA活動・各市民センターのお手伝いもしています。お気軽にお声がけください。

< 編集後記 >

左の写真は、19年度多摩地区青少年委員会連絡協議会の第3ブロック研修会（主催：瑞穂町青少年委員会）で作成した「トトロ人形」です。“まてばしい”というどんぐりの実を使って作成していますが、なかなかかわいらしい作品です。20年度は青梅市が開催当番支部となりますが、昭島、あきる野、日の出町、瑞穂町、桧原村の青少年委員が一同に会して情報交換を行う大きな研修会ですので、すでに準備を開始しています。青梅の自然をアピールした研修会を企画していますが、さて青梅の自然はトトロを超えられるか？（広報部 天野）



編集 青梅市青少年委員協議会
発行 青梅市教育委員会社会教育課
青梅市東青梅 1 - 177 - 1
0428 - 22 - 1111

平成 19 年度後期の活動事例の紹介です。
「みらい」への御意見・御要望をお待ちしております。

〒198-8701 青梅市東青梅 1-177-1
青梅市教育委員会社会教育課 「青少年委員担当」まで



古紙配合率100%再生紙を使用しています